

午前 (10時～12時)	午後 (1時～3時)
●入学ガイダンス (運営スタッフ)	●エネルギーセンターの見学 (高槻市エネルギーセンター 職員)
●自然と親しむ (大阪大学大学院工学研究科フューチャーイノベーションセンター特任教授 栗本 修滋)	★自然観察入門 (大阪大学大学院工学研究科フューチャーイノベーションセンター特任教授 栗本 修滋)
●川と人、そして生き物たち (元淀川流域委員会委員長 宮本 博司)	●細胞の不思議 (JT生命誌研究館館長 永田 和宏)
●オリエンテーション (運営スタッフ)	●マネジメントの時代―参画・協働の視点から― (兵庫県立人と自然の博物館館長 中瀬 勲)
●昆虫入門 (京都女子大学現代社会学部学部長 中田 兼介)	●暑熱環境に適応した都市環境デザイン (関西大学環境都市工学部専任講師 宮崎 ひろ志)
●芥川・淀川水系の魚たち (環境省希少野生動植物種保存推進員 横山 達也)	★芥川の淡水魚の採取と観察 (環境省希少野生動植物種保存推進員 横山 達也)
●芥川の水質と生物 (NPO法人芥川倶楽部理事長 田口 圭介)	★水生昆虫を調べよう (NPO法人芥川倶楽部理事長 田口 圭介)
●植物入門 (あくあびあ芥川主任学芸員 高田 みちよ)	★路傍の雑草を観察してみよう (あくあびあ芥川主任学芸員 高田 みちよ)
●北摂地域の地形と地質 (大阪市立自然史博物館学芸員 中条 武司)	★地質の観察をしてみよう (大阪市立自然史博物館学芸員 中条 武司)
●生物多様性保全と里地里山 (兵庫県立大学名誉教授 服部 保)	★里山を歩いてみよう (兵庫県立大学名誉教授 服部 保)
●高槻の森林と台風被害 (NPO法人森のプラットフォーム高槻理事長 小柿 正武)	★高槻の森を歩いてみよう (NPO法人森のプラットフォーム高槻理事長 小柿 正武)
●世界の財産 鶴殿のヨシ原 (国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所)	★鶴殿のヨシ原を歩いてみよう (鶴殿ヨシ原研究所 中島 健太)
●高槻に見る野生動物 (元梅花女子大学教授 圓入 克介)	★高槻の都市公園、街路樹を巡ってみよう (たかつき環境市民会議里山グループ会員)
●市民、地域主導による再生可能エネルギー普及 (元日本環境学会会長 和田 武)	●地球温暖化対策の動向と省CO2社会に向けた取組 (大阪ガス株)
●自然と遊び (ネイチャーたかつき会員)	★野鳥を観察してみよう (高槻野鳥の会代表 又野 淳子)
●市内の環境保全活動団体の紹介① (高槻市内の環境保全活動団体)	●市内の環境保全活動団体の紹介② (高槻市内の環境保全活動団体)
●これからの都市・まちづくりのあり方 (近畿大学 総合社会学部 教授 久 隆浩)	●ワークショップ (運営スタッフ)

● 講座、★ 野外実習 注) 上記内容は令和3年度に実施した内容です。令和4年度もこのような内容で実施予定です

開催日時 令和4年5月～令和5年2月(全17日)、午前10時～午後4時頃までを予定

※講座内容により終了時間は前後することがあります。

会場 クロスパル高槻、生涯学習センター 会議室等

定員 20人(多数抽選)を予定

受講料 15,000円を予定 ※昼食代、現地集合の交通費、カリキュラム外の観察会等の費用は別途。

問合せ先 高槻市環境政策課(072-674-7486)へお問合せください。

たかつき環境市民会議では  
会員を募集しています

発行：たかつき環境市民会議

●住所：高槻市出丸町2番30号 高槻市環境政策課分室内

●TEL・FAX：072-675-4646

●mail：[takatsukikankyo21@yahoo.co.jp](mailto:takatsukikankyo21@yahoo.co.jp)

エコ&エコーVol. 4 1

2022年 3月発行

# たかつき市民環境大学

## 見て、聞いて、触って 高槻の豊かな環境を体感しませんか

この図は、たかつき市の地図を背景に、4つの主要な自然観察スポットを示しています。緑色のマーカーと線が各スポットを指し示しています。各スポットには、実際の観察風景や生物の写真を挿入しています。

- 榊田地区の森観察**: 森の中を歩く人々の写真。
- 芥川での野鳥観察**: 青い鳥が木に止まっている写真。
- 芥川での淡水魚・水生昆虫採取**: 川で採取作業をする人々の写真。
- 鶴殿のヨシ原**: 緑豊かなヨシ原の風景写真。

たかつき環境市民会議は、平成15年に結成された団体で、高槻の豊かな環境を保全し、子や孫の世代に引き継ぐことを目的に活動しています。「たかつき市民環境大学」(市主催)には、設立当初から関わっており、「高槻を学ぶ 高槻で生きる 高槻を活かす」をテーマとして、上の写真のような高槻の豊かな環境を多様な視点で学べる講座となるよう、運営の協力をしています。

この度は、多くの市民の皆さんにこの大学の魅力をお伝えたく、パンフレットを作成しました。中面には講座の写真と受講生の感想を載せていますので、ぜひご覧ください。

平成25年度に開校した本大学からは、これまでに190余名が卒業しました。その多くは、市内で様々なボランティア活動をしたり、卒業生同士で自然観察したりしながら第二の人生を楽しんでいます。最後となりますが、私は、仲間と野外で自分ができる作業をすることが、いつまでも元気に過ごせる秘訣だと確信しています。皆様もぜひ、この大学で第二の人生の活動場所を探してみませんか。

たかつき市民環境大学 実行委員会委員長 宮島 彰

## 自然観察入門



2021/07/08

実際に、先生の話聞きながら緑に触れることができたりやすかった。においや色、音を感じ、普段味わえない時間を過ごせた。

## 路傍の雑草を観察してみよう



ルーペで拡大して観察すると、今まで想像していた以上の別世界が現れた。見方によって大きく変化することに興味を持った。

## 里山を歩いてみよう



色々な木・花・実を目で見ると感じて匂いを嗅いだり楽しかった。一方、放置林やつる性植物による樹木への被害の現状も見られてもどかしい気持ちになった。

## 芥川の淡水魚の採取と観察



身近な魚と思っていたものの多くが絶滅危惧種であることに驚いた。生き物が生き残れる環境づくりの重要性を改めて感じた。

## 細胞の不思議



生命の不思議と可能性について興味を持った。永田館長のお話もガイドの方による館内の展示物の解説も興味深く、聞くことができ良かった。

## 観察会（京都大学 阿武山観測所）



受講生同士の親睦を深めるとともにカリキュラムにない分野を学ぶことを目的に、受講生の企画による観察会を開催。

## 市民、地域主導による再生可能エネルギー普及



再生可能エネルギーが地域資源でどこにでもあることを改めて認識できた。かつて資源のない国と言われていたが、日本は資源の豊かな国であるという希望が持てた。

宝探しのようなひと時でした


**目からうろこ** 想像していた以上の別世界が見れた

わくわく 説明を聞きながらの散策はみつけもの

**感動の連続**

ここで紹介しているのは、9期生の感想の一部です。  
講座の内容は、ブログからご覧いただけます。

[たかつき市民環境大学 ブログ](#) [検索](#)



## 鵜殿のヨシ原を歩いてみよう



ヨシ原に入るのは、はじめての経験で楽しく、自然のままの風景が心地よかった。2年間、ヨシ原焼きが実施されておらず本来の姿が見られなくて残念でした。

## 地質を観察してみよう



芥川の岩石の種類分けが癖になりそう。実際に断層が動いた現場を見学して、先生から減災を意識することの大切さをあらためて教えていただいた。

## 高槻の森を歩いてみよう



自然の中の2時間、命の洗濯ができた気がする。芥川の源流の一つを知ることができ、大変興味深かった。

